

MJプラス 小5国語 / 地産地消とフェアトレード

みなさんが毎日食べる食べ物はどこから来るのでしょうか。野菜やお肉や魚など、お店やスーパーで売っているのはいつも見ますが、では、その前は？野菜は畑から、お肉は牧場から、魚は海からそのまま持ってきているのでしょうか。いいえ、そうではありません。

例えば野菜は、農家が畑で収穫したものを農協（JA）や出荷組合へもっていきます。そこから卸売市場へ出荷します。市場の野菜を八百屋やスーパーが仕入れて売ります。畑からみなさんのところに届くまで、農家、農協、市場、店といろんな人のところを通ってきます。それをみなさんが食べているのです。

最近では卸売市場を通さずに農家から直接スーパーなどが仕入れたり、インターネット通販で農家から消費者が直接買ったたりすることもあります。また、外国産の食べ物がお店に並んでいることもあります。船や飛行機でまとめて輸入しているのです。

さて、みなさんは「地産地消」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。「地元で生産されたものを地元で消費する」という意味です。「地産地消」はたくさんいいことがあります。

近くで作られた野菜は新鮮でおいしいうちに消費者のところに届きます。輸送の手間やエネルギーの消費も少なくなります。地元で作られた野菜には親しみや安心感もあります。地元の農家の収入が増え、地元の経済が活発になります。経済が活発になるといいのは、人々の間のお金のやりとりが増え、地域全体が元気になるといことです。

一方、外国産の野菜は国産の野菜より安く売られていることがあります。大量に生産し、大量に輸入するので、輸送費をかけても国産のものより安く売ることができるのです。遠くから運ばれた野菜には輸送のためのガソリン代やドライバーに支払うお金もかかります。外国産なら船や飛行機の輸送費もかかります。畑から、エネルギーを消費し、環境によくない二酸化炭素を排出し、時間をかけて消費者のところへ届くのです。

(1) 野菜は、畑から皆さんのところにどうやって届きますか。

農家の畑 ↓ ↓ () ↓ ()
 ↓ () ↓ () ↓ ()
 ↓ () ↓ () ↓ ()

(2) 「地産地消」のいいところはなんでしょうか。

(3) あなたの地元の特産品はなんですか。

--	--	--

逆に、外国から輸入することで外国の人たちの助けになる取り組みもあります。

例えば、皆さんの好きなチョコレート。原料のカカオ豆は、アフリカ・東南アジア・南アメリカなどの国々で生産されています。それらの国々は「開発途上国」といわれ、労働者は安い賃金で働き、貧しい生活を送っています。貧しさのために小さな子供まで働かなくてはいけません。なぜ賃金が安いのかというと、商品にかかわる会社がより多くもうけようとするからです。労働者の賃金を安くおさえようとするので、生産の効率を上げるために農薬を必要以上に使ったりすること、輸送や商品の生産にかかるお金を減らすことなどで、会社の利益を増やそうとするのです。

そこで、考えだされたのが「フェアトレード」という仕組みです。「フェア」は「公正な・公平な」、「トレード」は「貿易・商売」という意味です。つまり、「正しく、ちょうどよい価格で買い取ること」で労働者の安定した暮らしを支えよう」という取り組みです。

商品を「フェア」な価格で買い取ることが、労働者にきちんと賃金が支払われることにつながり、暮らしがよくなることにつながり、子供たちが学校に行けることにつながります。子供たちが教育を受けることで、大人になったときにより「フェア」な仕事ができるようになり、みんなにとって「フェア」な社会となり…。という未来につながっていくのです。

今度買い物に行ったとき、食品の産地を見て下さい。近くで作られたもの、遠くで作られたもの、外国で作られたもの、いろいろあると思います。無理に高いものを買う必要はありませんが、いくつかあるなかから選べるなら、なるべく地元に近いもの、あるいは、フェアトレードの商品を選んでみましょう。 ※「フェアトレード」の商品には、認証ラベルやマークがついています(個

人や団体が輸入しているものには、ラベル・マークがないものがあります。

「地産地消」と「フェアトレード」、全然別のことを言っているようですが、大事なのは、その商品がどのように作られて私たちのところに届けられているのかを知ることではないでしょうか。お店に並んでいる商品を見るだけでは「安いから」「おいしそうだから」と、単純に買ってしまいます。しかし、その商品を作っている人たち、お店に並ぶまでにかかわっている人たちのことを想像することで、買い物するときの選び方が変わってくるでしょう。それが、作っている人々を応援すること、そして環境を守ることにつながるのです。

(4) フェアトレードの仕組みはなぜ大切なのでしょう。

(5) あなたの地元の特産品や名物を紹介する文章を書きましょう。

--	--

MJプラス 小5国語 作文講座 / 補助犬をふやすために

次の文章を読んで、補助犬をふやすためにどのようなことが必要か、あなたの考えを二百字以内の文章で書いてみましょう。

北海道でセラピー犬として活やくしてきた「ボタン」(11歳)が高齢のためセラピー犬を引退しました。ボタンはセラピー犬として病院や高齢者施設などをおとずれ、多くの人を癒してきました。ボタンはメスのグレートピレニーズで、体長1mをこえる大型犬です。性格はとてもおだやかで、大きい体とかわいらしい顔で患者さんたちを和ませ、犬が苦手な人にも「ボタンなら大丈夫」と、多くの人に親しまれてきました。

2010年にセラピー犬となり、8年間で100を超える病院や高齢者施設などを訪問しました。そんな「ボタン」も人間でいえば90歳にもなる高齢犬となり、足がおとろえて歩くのも大変になってしまい、セラピー犬としては引退をすることになりました。

ボタンはこれから、飼い主が開業した、愛犬と来店できる喫茶店「カフェボタン」の店長として、まだまだがんばるそうです。

体が不自由な人は補助犬に助けをもらうことで安心して出かけられ、

やりたいことができるようになります。

盲導犬は、目が不自由な人を助けて道を案内します。ハーネスという器具を体につけ、段差や曲がり角や障害物などを教えてくれます。

聴導犬は車のクラクションや、チャイムの音、非常ベル、携帯電話の着信音など、生活の中の色々な音を耳が不自由な人に知らせてくれます。

介助犬は、物を拾ったり、ドアを開けしめしたり、リモコンなどのスイッチをおしたりします。さらに、着がえや飲みものを持ってきてくれるなど、身体が不自由な人の生活に必要なことの手助けをしてくれます。

補助犬はまだとても数が少なく、盲導犬が約950頭、聴導犬、介助犬がそれぞれ70頭ほどです。これに対して、目の不自由な人はおよそ30万人、耳の不自由な人は35万人、身体の不自由な人は170万人もいます。また、補助犬のことを知らない人がまだたくさんいて、身体の不自由な人と補助犬がお店に入るのを断られることもあります。

「ワークシート」

① 補助犬がなぜ必要なのかを考えてみよう。

② 補助犬が少ない理由を考えてみよう。

★ 補助犬をふやすためにどのようなことが必要か、あなたの考えを

二百字以内の文章で書いてみましょう。

③ 補助犬をふやすためにどんなことが必要かを考えてみよう。



MJプラス 小5国語 解答

●地産地消とフェアトレード

- (1) 農協（JA）・出荷組合 ↓ 卸売市場 ↓ 八百屋・スーパー
- (2) 新鮮でおいしいうちに消費者のところへ届く／輸送の手間やエネルギーの消費が少なくなる／地元の経済が活発になり、地域全体が元気になる
- (3) 省略
- (4) 労働者にきちんと賃金が支払われることでくらしがよくなることにつながるから。
- (5) 省略

★作文講座は添削が受けられません。

観点・評価欄	
課題条件・段落 <input type="checkbox"/> 字数制限 <input type="checkbox"/> 原稿用紙の使い方 <input type="checkbox"/> テーマの理解 <input type="checkbox"/> 段落と構成 <input type="checkbox"/> その他	/5
表現 <input type="checkbox"/> わかりやすい文章 <input type="checkbox"/> 一文の長さ <input type="checkbox"/> 文のねじれ <input type="checkbox"/> 文体の統一 <input type="checkbox"/> 文のつながり <input type="checkbox"/> 話し言葉 <input type="checkbox"/> 言葉のきまり	/5
表記 <input type="checkbox"/> 句読点の打ち方 <input type="checkbox"/> 符号の使い方 <input type="checkbox"/> 文字の読みやすさ <input type="checkbox"/> 漢字、送り仮名 <input type="checkbox"/> 仮名づかい、脱字 <input type="checkbox"/> 絵文字	/5
内容 <input type="checkbox"/> 具体例が適切 <input type="checkbox"/> 主題がはっきりわかる <input type="checkbox"/> 主題をしぼっている <input type="checkbox"/> 主題が一貫している <input type="checkbox"/> 説得力がある <input type="checkbox"/> 前向きな内容	/5
合計	/20

講評

200																					
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

5
10
15
20

教材名	課題名
MJプラス 小5国語	補助犬をふやすために

選択区分		
------	--	--

資料等を選ぶ課題の場合、選んだ方の記号を記入

塾名		
教室		
学年	年	
氏名		